

レディースNOW



茨城県女性連HP

商工女性は今

茨城県商工会女性部連合会

水戸市桜川2丁目2番35号

電話 (029) 224-2635

FAX (029) 226-0955

発行者 宮本正枝

女性部員数 2,753人



大会に参加されたみなさん

10月15日に福井県の「サンドーム福井」などを会場に同大会が開催され、本県からは29名が参加した。表彰では、令和6年度女性部員増強の「サンドーム福井」加入強化期間、都道府県女性部の部第1位に茨城県商工会女性部連合会、商工会女性部の部第1位に坂東市商工会女性部、第3位に取手市商工会女性部が入賞した。なお、茨城県はこの加入促進強化期間で3年連続1位に輝く

第26回商工会女性部全国大会inふくい

部員増強運動表彰にて茨城県女性連及び常陸大宮市・坂東市・取手市の3商工会女性部が受彰



表彰式の様子

という快挙を成し遂げた。

また、年間実績の部第1位に茨城県商工会女性部連合会、商工会女性部の部第1位常陸大宮市商工会女性部、第2位に坂東市商工会女性部が入賞した。

主張発表大会では、全国6ブロックの女性部代表6名による主張発表大会が行われ、それぞれの地域での活動や想いを力強く発表した。厳正なる審査の結果、中部ブロック代表の柴田由紀さん（愛知県みよし商工会）が最優秀賞に輝いた。続いて、「私が社長です。アパホテル躍進の

秘訣と経営哲学」と題し、アパホテル株式会社取締役社長元谷芙美子氏による基調講演、主張発表大会表彰式、次年度開催地である東京都への引継ぎセレモニーと続き閉会となった。なお、会場を移した交流会には、各都道府県女性連会長をはじめとする役員等が出席。懇親を深めながら情報交換を行うなど、終始和やかな雰囲気の中で終了した。

今回は役員研修を兼ね、金沢市内や東尋坊、大本山永平寺を視察し、全国大会と研修会が幕を閉じた。



宮本会長と発表者のみなさん



最優秀賞に輝いた四倉さん(常陸大宮市)

女性部主張発表大会

四倉知子さん(常陸大宮市)が最優秀賞

部員研修会も併せて開催

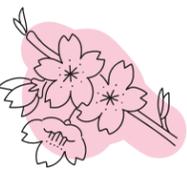
県商工会女性部連合会(宮本正枝会長)は2月5日、つくば国際会議場において第22回茨城県商工会女性部主張発表大会を開催し、女性部員373名が参加した。6地区の女性部員が日頃の女性部活動や地域振興まちづくりへの思いを主張。審査の結果、「部員増強達成の先に見えてきたもの」SNSを通して繋がる絆」と題して令和6年度部員増強運動年間実績の部で全国1位となった経緯から、その後の活動で女性部のホームページを開設し、部員事業者について掲載する等の取り組みについて発表した常陸大宮市の四倉知子さんが見事最優秀賞に輝いた。部員増強を通して、「やればできる」を合言葉に展開してきた女性部活動と、その中で得た気づきについて力強く主張した。

優秀賞は安重淳子さん(鹿嶋市)「

商工会青年部10年得た経験を女性部に伝えたい」。優良賞は成島久美子さん(取手市)「私の人生が豊かになった5つのターニングポイント」。敢闘賞には木村豊子さん(城里町)・駒村富美恵さん(石岡市八郷)・今井明美さん(桜川市)がそれぞれ受賞した。

なお、最優秀賞を受賞した常陸大宮市の四倉知子さんは、「令和8年度関東ブロック主張発表大会(千葉県で7月10日開催予定)」に茨城県商工会女性部の代表として出場する。「全国大会出場」を目指し頑張っている。ただ、健康をいじる。一同、健闘をいじる。

大会終了後の部員研修会では、各ブロックの「おもてなしプラン」について発表が行われた。



いばらきレディースカレッジ2025 若手女性部員U60特別講座を開催



講師田中氏

【第3問】女性部活動への参加は、

10月28日つくば市内において、60歳以下の若手部員を対象とした「いばらきレディースカレッジ2025若手女性部員U60特別講座」を開催した。部員120人が出席し、講師に想いやり工房代表田中芳野さんを招き、「Canvasの活用で簡単！おしゃれなデザイン作成」オリジナル名刺づくりとチラシ等作成をワークと実演で学ぶと題し、講習会が行われた。参加者が実際にスマートフォンでCanvasを使用し、自身の名刺作成に取り組み、デザインの基本やレイアウトの工夫について学びながら、それぞれが個性を生かした名刺を完成させた。

【第1問】受講者の年齢構成は、50才代が最も多く44%、次に60才代29%・40才代13%、30才代12%であった。

【第2問】受講者の分類構成は、女性部役員が45%と最も多く、次に女性部員30%、商工会会員等と続いた。

【第3問】受講者の目的は、「教養・知識を深めるため」が26%、「仕事に関する」が26%と続いた。

【第4問】今回の講座の内容は、「とても役に立った」がどちらとも43%と受講者が概ね役に立ったとの感想であった。

【第5問】受講の目的は、「教養・知識を深めるため」が26%、「仕事に関する」が26%と続いた。

【第6問】今後の希望する講義内容は、「地域振興・まちづくり」17%、「健康」15%、「文化講演」13%、「コミュニケーション」13%、「生活（防犯・防災）」と続いた。

【第7問】今後の希望する講義内容は、「健康」25%、「文化講演」17%、「地域振興・まちづくり」15%、「コミュニケーション」13%と続いた。



講演会の様子



第1部講師安達美和子氏

音楽体験へつなげてほしい。子供たちが週1回の練習に励み、音楽を通して仲間とつながり

12月9日午久市内において、部員他375人が出席し「いばらきレディースカレッジ2025(第2回)」が開催された。

第1部では、別府溝部学園短期大学特任准教授安達美和子氏より、「地方の未来を変えるのは、地元の小さな力」オンラインワークショップ「オンリーワンとまねぶ」をテーマに多分野にわたる活動を背景に、温泉コンシエ



宮本会長の挨拶

ルジュとして温泉をテーマにしたクイズ等を交えながらご講演いただいた。

第2部では、Kids Music代表水谷充代氏から「音楽のあるまちづくり」休眠楽器を活用した音楽体験」をテーマにご講演いただきました。

【第3問】女性部活動への参加状況は、「よく参加している」72%、「時々参加している」24%であった。ほとんどの受講者が女性部活動に参加していることが確認できた。

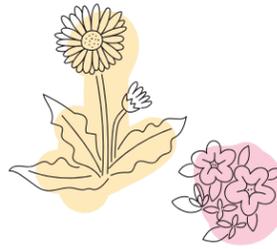
【第4問】安達美和子氏の講座の内容は、「役に立った」50%、「とても役に立った」25%と受講者が概ね役に立ったとの感想であった。

【第5問】水谷充代氏の講座の内容は、「役に立った」53%、「とても役に立った」38%と受講者が概ね役に立ったとの感想であった。

いばらきレディースカレッジ2025(第2回)



物産展の様子





張り切り美人



今回は、美浦村初の古民家カフェ「みんと」を営む、沼崎みどりさんをご紹介します。令和6年2月、「みんなが仲良く友達に

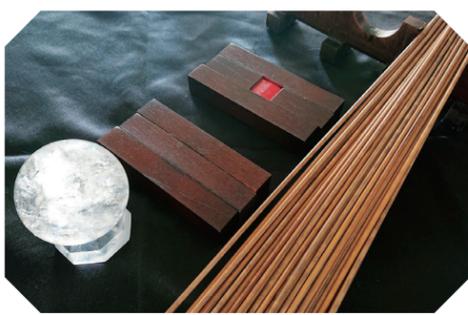
下妻市でハッピーロールアカデミーを営む関恵美さんです。寿司店のおかみとして忙

しい日々を送る中で「飾り巻き寿司」と出会い、その楽しさと奥深さに魅了されて16年が経ちました。美しく、思わず笑顔になるようなお寿司を目指し、試行錯誤を重ねながら一歩ずつ歩んできました。作品は海外展への出展や、俳優・片岡鶴太郎氏から高い評価を受けるなど注目を集めています。電子書籍ではAmazonで複数ジャンル1位を獲得。現在は講師業を専業とし、茨城・東京・オンラインで毎月レッスンを開催してい

ます。お祝い事や記念日を彩ってきいたアート寿司は、ふるさと納税返礼品にも選ばれました。地域とのつながりを大切にしながら、寿司を通して多くの人に笑顔と感動を届ける活動を続けています。(篠崎 幸子 記)



なれるような店」を目標にカフェみんとをオープン。現在は、繁盛店のオーナーとして輝いておられる、美浦村商工会女性部副部長でもあります。一階建ての家屋をリメイクした店内は広々としており、つい長居をしてしまう癒しの空間が広がっています。一人でも気軽に食事ができるカウンター席もあり、幅広い年齢層に愛されているお店です。村役場や公民館、小中学校が集まる村の中心地にあり、広い駐車場の一角に建つ素敵なカフェからは、みどりさんの「いらっしやいませ」という元気な声が届いてきます。今後の目標について伺うと、「子どもたちが気軽に立ち寄り、学習も食事もできるようなお店にしたい」と、笑顔で答えてくださいました。お近くにお越しの際は、ぜひおいしいランチをご賞味ください。(松本 美枝子 記)



雪空の扉

※お問合せはメールからお願いします。
メールアドレス master@yukisoranotobira.com

あんな店 こんな店



焼肉の牛子

茨城県潮来市潮来 6085-1 TEL:0299-62-2911
HP : <https://genjojo.co.jp/gyuko/>
定休日：なし
※詳細は HP、Instagram 参照

皆様こんにちは。よろず相談占い駆け込み窓口開店中の「雪空の扉」です。鑑定士名は梅林紫織と申します。20年前は恋愛相談が主でしたが、令和の相談第1位は何だと思われますでしょうか？皆様口を揃えてお金のお話ですから、経済状況への危機感から生活の基盤や、就労先、副業そのものを直視なさり最優先問題が恋愛や人間関係ではなく金銭問題となっていく時代の変化を感じております。人生の問題を乗り越える様子はまさに運動会と云えて、応援が無くても目標を達成する事は可能ですが、とても辛いことです。それぞれの運動会の種目で最良を目指し一障害物も終われば満足だったと言えるように全力投球させてくださいませ。本質の部分をズバリと斬り込みます。秋に開催される商工感謝祭で占いの館として出店した際は予約満員で大変好評でした。ご興味ある方、メールお待ちしております。商工会の皆様には支えられて感謝しております！皆様ありがとうございます。(宮内 秀美 記)

9つの飲食店を経営する潮来市の(潮源之丞)焼肉の牛子」の伊藤明美様をご紹介します。2000年創業で、現在は創業者であるお父様の想いを受け継ぎ、二代目として活躍されています。店内は150席を備え、全席が個室・半個室となっており、ご家族連れから会社の宴会、お祭りや消防団等地域のお集まりまで幅広いお客様が訪れるそうです。店内にはキッズスペースや

わたあめ機・かき氷機も設置されているため、特にお子様連れのお客様に好評とのこと。お肉は茨城県産常陸牛から手頃な価格帯のものまで揃い、予算に合わせ楽しんでいただく魅力。またランチ限定の「常陸の輝き」を使う

た自家製手打ち肉汁うどんも人気を集めています。「今後も三代目となる子どもたちと共に、地域に愛される店づくりを続けてまいります。あやめの季節に潮来へお越しの際は、ぜひお立ち寄りくださいませ」(栗原 京子 記)



学びと交流でつながる一年

北茨城市商工会女性部



今年度の北茨城市商工会女性部は、部員の知識と教養を深める勉強会と、新入部員が早く馴染めるような親睦事業に力を入れてきました。勉強会では県女性連等が主催するセミナーへの積極的な参加に加え、健康セミナーを開催し、従業員の健康が経営にもたらすメリット等について理解を深めることができた。親睦事業では「道の駅常総」視察と「グランベリー大地」のリフト式いちご狩り体験、草津・軽井沢1泊2日視察研修旅行、新春観劇会などを開催し、若手新入部員からは「普段会う機会のない人と話すことができて楽しかった」「また参加したい」という声が寄せられ、年代を問わず和やかな雰囲気での交流が深めることができた。今後も研修内容を工夫し、部員同士が気軽に参加できる機会をつくりながら、組織の活性化と一体感づくりを進めていきたいと思います。

いと幸いです。(村田 知世 記)



茨城の魅力を味わうおもてなし

中央地区商工会女性部連絡協議会



中女連では、歴史、伝統、食、自然を一日で体験してもらえらる「おもてなしプラン」を作成しました。日本三大焼き物のひとつ「笠間焼の里」で、世界に一つだけの作品作り。

手ひねりでもなく、ろくろでもない、初めての方でも簡単に作成出来る陶芸体験。五穀豊穣、商売繁盛の神として古くから厚く信仰され、年間300万人以上が訪れる日本三大稲荷のひとつ「笠間稲荷神社」へ参拝。



大洗町で海を知り尽くした料理人が腕をふるう新鮮な海の幸を堪能して、食事のあとは太平洋を望む高台に佇む大洗磯前神社へ。荘厳な社殿、海風を感じながらの散策、写真撮影もおすすめです。



お買い物。心に残る体験を通じて、茨城の奥深い魅力を存分に感じていただけるプランです。(関根 記代江 記)



「満開の桜といちごグルメツアー」

新筑地区商工会女性部連絡協議会



まずはつくばみらい市の桜の名所です。関東三大堰の一つ「福岡堰のさくら」は約1.8kmの桜のトンネルが見ごたえ◎。昼食後はつくばへ。つくば市にあるみづほの村市場は、地元農家の朝採れ野菜や果物が並び野菜直売所です。敷地内の「蕎麦舎」では「常陸秋そば」や直売所の野菜を使った料理が食べられます。買い物を済ませた後は農林さくら通りを車窓から鑑賞いただき「AXA・筑波宇宙センター」の見学です。国際宇宙ステーション「きぼう」やロケットの大型模型を見られます。その後は、石岡八郷地区のいちご団地へ。茨城県オリジナルの品種「いばらキッス」を贅沢に使ったスイーツが楽しめます。最後は駒村清明堂では筑波山からの渓流を利用し、水車の力でお線香を作っています。楽しい1日を過ごすことができました。ぜひ私たちもうれしく思います。(根岸 静江 記)

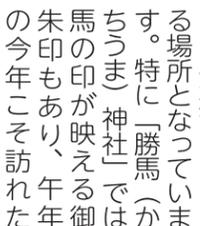


「あんばさま総本宮大杉神社」でおもてなし

県南地区商工会女性部連絡協議会



県南地区商工会女性部連絡協議会では、「おもてなし交流事業」について各単会で話し合い、おもてなしプランを立案しました。そこで今回は、境内に第1号に稲敷市「あんばさま総本宮大杉神社」ご案内を柱とするプランに



「夢叶える神社」とし、TVでも放映され、市川久仁守宮司の貴重なお話を伺える機会となりました。境内には、境内にご利益スポットが配置され、訪れたすべての人が前向きな気持ちになれます。特に「勝馬(かちうま)神社」では、馬の印が映える御朱印もあり、午年の今年こそ訪れた



い場所のひとつになること。また体験には、お抹茶とお守り袋づくりをご用意しました。ゆつくりとお抹茶を飲み、お守り袋を作ると、楽しい交流の時間となります。魅力あふれる茨城県！訪れた女性部の皆さん、ぜひご参加ください。(成島 久美子 記)

女性部員の親睦と地域への貢献

神栖市商工会女性部



神栖市商工会女性部は、春と秋の二回、国道一二四号に沿って設けられた花壇へ、市内の皆様や学生の皆様とボランティアで参加しております。植え終わった後の花壇には色とりどりのお花が咲きそろう、とても綺麗で、道行く人の目を惹きつけてくれます。

また、秋に山形県にある銀山温泉へ、一泊で親睦研修会を開催いたしました。初めて参加してくれた部員もおりまして、バスの中は、夕食時などはゲームをするなど、部員間の親睦交流が深まりました。今後も部員交流を深めていき、部員増強に努めます。



また、秋に山形県にある銀山温泉へ、一泊で親睦研修会を開催いたしました。初めて参加してくれた部員もおりまして、バスの中は、夕食時などはゲームをするなど、部員間の親睦交流が深まりました。今後も部員交流を深めていき、部員増強に努めます。(大塚 良江 記)

「ひょうたんランプ作りから始まった小さな防災への一歩」

桜川市商工会女性部

桜川市商工会女性部では、カルチャークラス「ひょうたんランプ作り」を通じて地域に彩りと安心を届ける活動をしています。部員自身が栽培したひょうたんは、夏には涼を呼び、グリーンカーテンとなり暑さ対策と

防災体験施設への日帰り研修を実施し、災害時の身の守り方や避難経路の確認など、実践的な知識を習得しました。さらに、各自の防災リュック作成や、地域住民の皆様へ向けた分



かりやすい防災リュックも作成しました。ひょうたんランプの温かな光のように、私たちの活動が地域の安心安全を照らす一助となることを目指し、これからも積極的に取り組んでまいります。(仁平 千鶴子 記)

